

上条 報告

第104号
平成30年1月

甲州市教育委員会
☎32-5076

新年明けまして

おめでとーございます

昨年は「上条を活性化する会」を中心に集落の皆様方が環境美化やイベントの企画運営等積極的に活動していただき、訪れた多くの方々に上条の魅力を知っていただけたことと思います。

これらの活動は、上条の伝統的な景観や文化を守り、地域の活性化に繋がっていくものであると思います。成果が実感できるまでには時間がかかることと思いますが、十一月に行なわれた収穫祭において、下小田原地区の皆様や日本ナショナルトラストのご協力があり、活動の輪の広がりを感じ、頼もしく思ったところであります。

甲州市では、伝建地区内の環境整備を進めるとともに、皆様の活動のサポートを行なってまいります。引き続き、ご理解とご協力を何卒お願い申し上げます。

本年もよろ

しくお願いいたします。



重要
伝統的建造物群
保存地区



十二月のしきり

収穫祭で収穫した

ダイコンでたくあん漬け

十一月二十六日に開催された、上条を活性化する会によるダイコンの「収穫祭」から2週間が経ったこの日、収穫したダイコンでたくあんを漬けました。漬け方は家庭により様々です。今回は、天日干しをしたダイコン、ヌカ、塩、柿の皮等を入れたタイプ。柿の皮の代わりにコンブとニンニクを入れたタイプ。ニンニクと唐辛子を入れたタイプの3種類が作られました。

もちつき体験

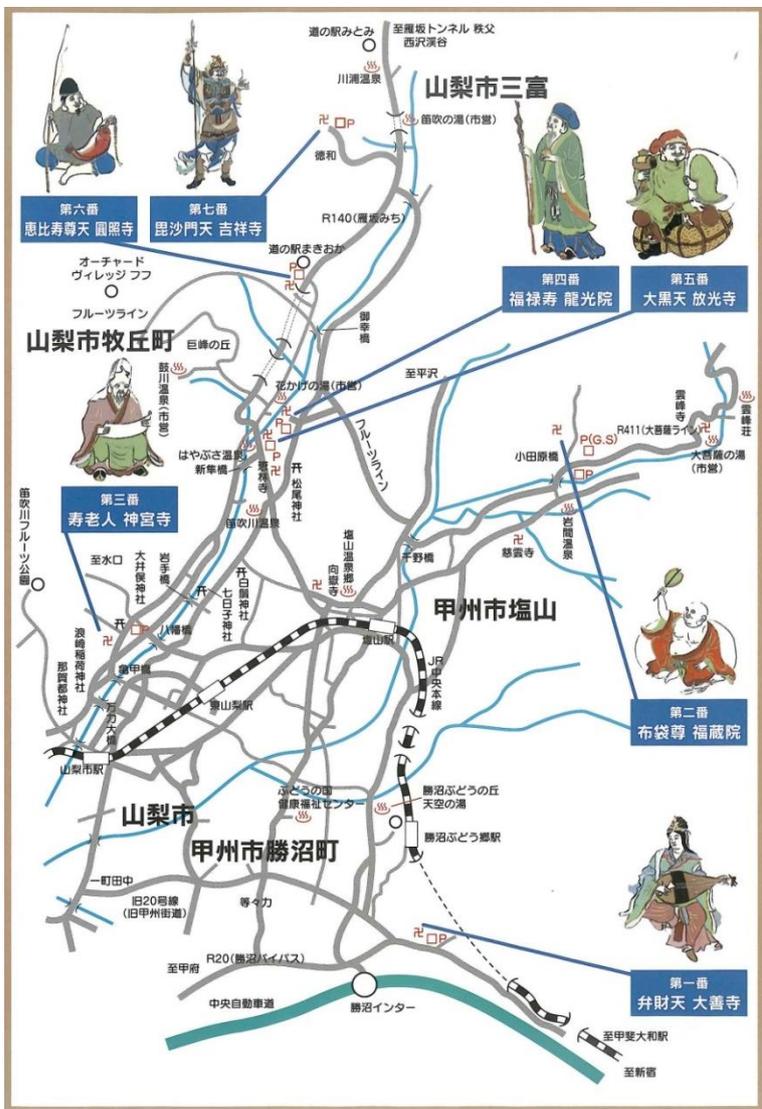
十二月二十三日に山梨家並保存会主催の「もちつき体験会」が甲州民家情報館で行なわれました。こども用の小さな杵も用意され、こども達にとっては貴重な体験となったことと思います。なかには大人用の杵でやってみたい！という子もいて、重い杵を力いっぱい振り上げる姿がかわいらしく印象的でした。ついた餅はあんこやきな粉を付けて美味しくいただきました。家並保存会と集落の皆様で楽しいイベントが実施されました。



甲州東郡 七福神

正月の風習のひとつである七福神巡りは、日本全国に霊場が二百とも三百ともあると言われています。甲州東郡七福神は、甲州市と山梨市の真言宗寺院が霊場となっています。

- | | | |
|---------|-------|----------|
| 厄除弁財天 | 第一番霊場 | 柏尾山大善寺 |
| みろく布袋尊 | 第二番霊場 | 金剛山福蔵院 |
| 不老長寿寿老人 | 第三番霊場 | 八幡山聡坊神宮寺 |
| 招徳福祿寿 | 第四番霊場 | 藤木山龍光院 |
| 開運大黒天 | 第五番霊場 | 高橋山放光寺 |
| 開運恵比寿尊天 | 第六番霊場 | 雁坂山圓照寺 |
| 招福毘沙門天 | 第七番霊場 | 徳和山吉祥寺 |



七福神の起源については諸説あるようですが、それぞれ中国、インド、日本の神様として信仰されていたものが、日本に入ってきて次第に七福神として定着していったようです。現在のようになつたのは江戸時代中頃です。七福神を参詣すると開運招福、諸願成就がもたらされるそうです。七神それぞれのご利益もあり、ここでは伝建地区内にある福蔵院に祀られている布袋尊についてご紹介します。布袋尊は、七福神のなかで唯一の实在人物で、唐代末期の中国の僧侶です。諸国を放浪して予言、託宣を行い、優れた予知能力があつたそうです。福々しい笑顔と太鼓腹、肩に下げた大きな袋が特徴です。その布袋和尚の人徳から、福運、大量のご利益があるといわれています。

日本には様々な信仰の対象や形態があります。お

出典：「甲州東郡七福神」甲州東郡七福神の会発行

願い事をするときに「神様、仏様」と言つことがありますよね。厳密には違うものですが分けて考えず信仰の対象のひとつとして大きく捉えるところが日本人の特長と言えるのかもしれない。お正月に七福神巡りをしてみてはいかがでしょうか。

お知らせ

第十七回 上条集落見学会

上条集落の道祖神のオコヤを見に行こう！

日時 平成三十年一月十四日(日)
午後三時〜午後五時頃

集合場所 福蔵院

参加費 無料(別途保険料)

申込み 文化財課まで(☎三二一五〇七六)

※お願い※

見学会終了後に希望者に対してどんと焼きをご用意いただけるようご案内いたします。ご迷惑とならぬよう参加者へは周知いたします。ご了承いただけますよう、よろしくお願いいたします。

市内の小正月行事

【一之瀬高橋の春駒】

日時 平成三十年一月十三日(土)

午後六時頃〜

場所 旧高野家住宅(甘草屋敷)

【田野十二神楽】

日時 平成三十年一月十三日(土)

午後六時頃〜

場所 田野地区公民館

【藤木道祖神祭 太鼓乗の】

日時 平成三十年一月十四日(日)

午後七時頃〜

場所 放光寺(塩山藤木) 駐車場